

議案 1

平成 29 年度 活動 報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

1. 平成 29 年度活動の基本方針

個人の生活や企業活動という身近な生活・地域社会に対して、地球温暖化防止と持続可能な地域社会の構築をめざし、新エネルギーの技術開発、普及活動及び技術支援等の事業を行い、地域社会の経済振興と地球環境保全の推進に寄与することを方針とする。

その 1 地域に根ざした循環型の新エネルギー&省エネでCO2抑制に寄与

その 2 緑化推進・循環型社会構築、地域防災等に関わる社会貢献活動の普及、技術支援

2. 平成 29 年度の事業実績概要

今期は、設立から 14 年（平成 15 年 11 月 25 日設立）を経過するとともに、第 3 期 12 年目となる長野市リサイクルプラザの指定管理者業務及び長野県から受託した『地域エネルギー事業者担い手育成事業委託』等の遂行を通じ新エネルギー事業の普及に努めた。

また、長野市緑と花いっぱい会、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局支援を行うなど、他団体と協力し事業の幅を広げることができた。

3. 活動の成果

29 年度は、(1) 温暖化防止対策に関する普及、啓発を図る事業、(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業、(3) 自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業、(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業 (5) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関するセミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営、(6) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関する講師派遣、技術者派遣、(7) 環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業、(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政機関と協働で行う事業の 8 事業を行った。

(1) 温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業

① イベントによる普及・啓発事業

『信州環境フェア 2017』、『ながの環境フェア 2017』、『17 下水道ふれあいデー』などのイベントで、自然エネルギー、県産材を利用した家づくり、雨水利用、剪定枝のクラフトなどの展示物や体験コーナーを出展し、地球温暖化防止に関する普及啓発活動を行った。

■ 活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2017/7/29 7/30	信州環境フェア 2017	長野市ビッグハット	全入場者 8,546 名 ・クラフト体験参加者 197 名

実施日時	事業内容	実施場所	摘 要
2017/8/5 ～8/6	ダンボールの世界で あそぼう！	長野市リサイクルプラザ	・参加者 515 名
2017/9/9	'17下水道ふれあいデー及び自 然エネルギーエコフェスタ	アクアパル千曲	・カルチャー広場 710 名 ・あそびの広場 634 名 ・フリマ広場 300 名
2017/10/1	ながの環境フェア2017	長野市清掃センター (長野市リサイクルプラザ)	全参加者 4,300 名 展示ブース体験者 91 名 ※指定管理者

②NPO活動促進プロジェクト

当NPOの活動を促進するうえで効果的な助成制度に2件応募し、2件が採択された。

○平成29年度 長野市地球温暖化防止活動支援事業

申請先： 長野市地球温暖化防止活動推進センター

テーマ：『'17下水道ふれあいデー・自然エネルギーエコフェスタ』

内 容：生活の中にリサイクルやゴミの減量化、都市緑化、省エネ、自然エネルギー利用などを取り入れた楽しくエコな快適生活をめざして、10年目となる『自然エネルギーエコフェスタ』を開催した。ペレットストーブや薪ストーブを展示し自然エネルギーの利用拡大に努めた。また、リサイクルや資源の有効活用、分かりやすいエネルギー体験や自然エネルギーの展示を行い、自作エコカーの試乗など、楽しく暮らしに取り入れるきっかけづくりを目的として、総合的な環境イベントを開催した。

助成額：200,000円 実施期間：平成29年9月9日

テーマ：『ダンボールの世界であそぼう2017&リサイクルラボ』

内 容：長野市では「低炭素で効率的な暮らし」「環境保全意識の高い暮らし」を望ましい姿とし(長野市地球温暖化対策地域推進計画より)、様々な活動を行っている。

また、全国的にもリサイクルやゴミの減量化への関心が高まるようになるなか、本事業では、イベントに参加することで、リサイクルやごみの減量化、省エネなどについて楽しみながら学び、体験することを通じ、イベントでの体験や知識を普段の生活に取り入れ、エコな工夫を取り入れた快適な生活へとつなげていく事を目的として、イベントを開催した。

助成額：200,000円 実施期間：平成29年8月5日～6日

(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業

①県産材利用プロジェクト

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア2017』などに展示ブースを出展し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。

②市民活動支援プロジェクト（エコドライブプロジェクト）

自動車から排出されるCO₂削減と、「環境」と「技術」の両分野に関わる技術者の育成支援を目的として、9月2日（土）『エコマラソン長野 2017』を開催した。第11回となる今回は、クリーンピア千曲において16チームが参加し、全国大会に準拠した燃費計測会を行った。最も燃費の良かったチームは485.092km/lという好成績が記録された。

③ESD（持続可能な開発のための教育）・環境教育プロジェクト

『ダンボールの世界で遊ぼう！』や『自然エネルギーエコフェスタ』など、子供たちが楽しみながら環境学習ができるプログラムづくりと運営を行った。本事業の成果は関連する他の項目でまとめた。

（3）自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①地域エネルギー事業者担い手育成事業委託業務

長野県（環境部）からプロポーザルで受託した業務であり、平成25年度に「自然エネルギー人材バンク&情報データベース」を構築し、平成26年度からは同システム（ホームページ）の維持管理を行っている。

長野県では、自然エネルギー事業の立ち上がりから事業実施・維持管理まで段階別の技術的、制度的、経営的知見等を有する人材と、地域の担い手とを結びつける中間支援機能の一つとして、県内外の先進的な自然エネルギー事業に携わる専門家や有識者等の人材バンクシステムを構築するほか、関係法令等が整理された情報データベースを構築し、ホームページで公開している。

■活動内容一覧

内容	期間	概要
人材バンク登録者数	2017/4/1～2018/3/31	37名
ホームページアクセス数	2017/4/1～2018/3/22	4,180人 (1日平均 11.7人)

②自然エネルギー信州ネット、関係協議会等の運営支援

自然エネルギー信州ネットの監事を当NPO法人理事長が兼任したほか、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局として運営支援を行った。

自然エネルギー長野北信地域協議会では、'17下水道ふれあいデーに参加し、小水力や太陽光の分かりやすいエネルギー体験や薪ストーブ・太陽光パネル等の自然エネルギーの展示を行った。

また、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会が作成した長野地域と北信地域の『自然エネルギーハンドブック』と『同ガイドマップ』の配布も行った。

(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①長野市緑と花いっぱいの会運営支援

長野市緑と花いっぱいの会は、50 会員（24 団体）の会費で会の運営し、公共花壇を中心とした地域住民による緑化活動を展開している。また、一般財団法人ながの緑育協会が行う春と秋の育苗作業に参加協力するなど、長野市の緑育の重要な役割を担っている。

「ながの花と緑 緑育フェスタ 2017」に参加、第 57 回全日本花いっぱい松本大会に参加し、松本市内のオープンガーデンの見学を行うなど会員の知識の向上に努めた。

(5) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関するセミナー・シンポジウム・ワークショップの企画・運営

①講演会・セミナー

- ・「ショウガーデンの魅力と演出テクニック」 一般財団法人ながの緑育協会と共催
 日時 平成 29 年 4 月 15 日（土） 14：00～16：00 篠ノ井中央公園管理棟
 講師 越洋子先生 × 山本裕美先生 参加者 55 名

②CPD技術者支援プロジェクト

- 「小型無人機（UAV／UGV）を用いた測量及び調査と応用」
 日時 平成 29 年 5 月 24 日 15：00～ 長野市ビッグハット・若里ホール会議室 4
 講師 荒井克人氏 株式会社ラポーザ代表 参加者 35 名
- 「木材を利用した空間の音響特性と応用」 一般社団法人 社会活動機構と共催
 日時 平成 29 年 5 月 26 日 15：00～ 長野市ビッグハット会議室 5
 講師 西川嘉雄氏 国立長野高専環境都市工学科教授 参加者 16 名

(6) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関する活動支援

①活動・事業支援

行政機関、関係団体等からの要請により、委員会や講演会、環境学習会などに参画し、活動支援を行った。

■活動内容一覧

(いずれも委嘱された理事長が出席した)

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2017/05/26	第 1 回 長野市産業振興審議会 林業専門分科会	ビッグハット	委員（副委員長）
2017/05/30	一般財団法人ながの緑育協会 平成 29 年度第 1 回理事会・定時評議員会	ホテル信濃路	副理事長
2017/08/10	第 15 回 長野県移動性・安全性向上検討委員会	長野県庁	委員
2017/08/23	第 2 回 長野市産業振興審議会 林業専門分科会	長野市役所	委員（副委員長）
2017/09/07	伊那谷木質バイオマスシンポジウム	伊那市役所多目的 ホール	講師・パネラー
2017/10/05	平成 29 年度第 1 回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会	長野市役所	委員

2017/12/01	平成 29 年度長野市地球温暖化防止推進センター運営委員会	長野県環境保全協会	委員
2018/02/05	第 12 期第 2 回 長野市緑を豊かにする委員会	長野市役所	委員（副委員長）
2018/02/07	長野市バイオマスタウン構想推進協議会役員会	長野市役所	協議会副会長
2018/02/15	長野市バイオマスタウン構想推進協議会総会・講演会	長野市ものづくり支援センター	協議会副会長
2018/02/19	一般財団法人ながの緑育協会 平成 29 年度第 4 回理事会	篠ノ井中央公園	副理事長

②流域環境研究所

一般社団法人社会活動機構と連携し、戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方策の現地調査を行った。また、学校ビオトープの視察や、問合せ対応などに取り組んだ。

（7）環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業

①雨水循環利用プロジェクト

’17 下水道ふれあいデーなどにおいて、雨水循環利用についての普及啓発活動を実施した。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2017/9/9	雨水ポンプの実地体験	アクアパル千曲	体験参加者 634 名

②森のエネルギー推進プロジェクト

化石燃料に替わり、地球温暖化防止・環境保全に寄与できる木質系バイオマスであるペレットと、これを利用するストーブの普及啓発に取り組んだ。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2017 年度	ペレット（長野森林組合産）販売代行	事務局	2,440 袋

③地域産木材の普及啓発活動

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア 2017』等において展示ブースを出し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。同コーナーにおいて、長野市リサイクルプラザとして、地元産木材の普及啓発活動を行った。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2017/7/29 ～7/30	信州環境フェア 2017	長野市ビッグハット	クラフト体験参加者 197 名

2017/9/9	'17下水道ふれあいデー 及び自然エネルギーエコ フスタ	アクアパル千曲	カルチャー広場 710名 あそびの広場 634名 フリマ広場 300名
2017/10/1	ながの環境フェア2017	長野市清掃センター (長野市リサイクルプラザ)	全参加者 4,300名 展示ブース体験者 91名

(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う事業

①指定管理者プロジェクト

本NPOの事業目的である「公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う」を実践するため、施設の指定管理者として、公共施設の利用促進・利用者へのサービス向上を目指し、NPOと行政機関との協働でゴミの減量化とリサイクル促進を目的とした維持・管理・運営を行った。

■長野市リサイクルプラザ

リサイクルの情報発信地として、情報コーナー・レインボー広場などにおいて、ごみの減量・再利用の情報、体験講座・教室などの提供、リサイクル広場での不用品の展示・提供、さらにリサイクルを推進する市民グループ（リサイクル連絡会）に活動の場を提供した。

なお、新焼却場建設に伴い長野市リサイクルプラザの指定管理業務は30年2月28日をもって契約満了となった。

30年3月1日からは、屋内プールを含む運動施設を一体的に管理運営する日本水泳振興会・N T Tファシリティーズ共同事業体の指定管理者から当NPO法人がリサイクルプラザのリサイクル部門についての業務委託を受け指定管理者と共同して事業を推進している。

■活動内容一覧 (29年4月1日～30年2月28日までの活動)

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2017/4/1 ～2018/2/28	施設利用者	長野市リサイクルプラザ	利用者総数 24,107名
2017/4/1 ～2018/2/28	ボランティア団体利用 (リサイクル連絡会13グループ)	長野市リサイクルプラザ	利用者 877名
2017/4/1 ～2018/2/28	ゆめ工房21体験講座 (9グループで53回開催)		参加者 340名
2017/6月 2018/2月	着物のリフォーム教室 (4週連続の金曜日)		参加者 69名
2017/5,7,10,11月 2018/1月	リサイクル広場 (奇数月を基本に5回開催)		利用者 3,576名
2017/4/1 ～2018/2/28	自主事業23回開催 (出前講座3回)		参加者 1,819名
2017/8/5～6	『ダンボールの世界であそぼう!』		参加者 515名
2017/4,5,6,10,11月	フリーマーケット5回開催 (共催)		参加者 10,100名
2017/10/1	ながの環境フェア2017開催 (共催)		参加者 4,300名 展示ブース体験者91名

■施設利用者の内容（30年3月1日～3月31日までの活動）

期 間	事業内訳	内 容	利用者数
2018/3/1～3/31	一般利用者（イベント含む）	全施設来場者	利用者 7,027名
	貸館	会議室等	利用者 146名
	ボランティアグループ利用 （リサイクル連絡会13グループ）	グループ活動	利用者 48名
	ゆめ工房	リサイクル連絡会議	利用者 10名
	施設視察等	自治体・行政関係者	利用者 34名

■長野市リサイクルプラザにおける特徴的な事業

○『ダンボールの世界で遊ぼう！』

資源や不用品に関心を持ち、資源の有効活用、ごみの減量化、リサイクルの促進につなげ、地球環境保全へと発展させていく目的でダンボールタウン制作委員会と共同で開催した。8月5日～6日に開催し、延515名の来館者となり、夏休み期間中の子どもたちと家族が楽しくエコ体験することができた。

○『おさがり交換会』

まだ使える子ども服、運動着、絵本、児童書等の「おさがり交換会」を企画運営するため、リクル連絡会加盟の「エコ・クラフトの会」の運営を当NPO法人が行っている。プラザの活動として、おさがり交換会（8月20日）を開催するとともに、ながの緑育フェスタ（4月22～23日）、ダンボールの世界であそぼう！（8月5日～6日）、'17下水道ふれあいデー及び自然エネルギーエコフェスタ（9月9日）、などのイベントともタイアップして、交換会及び受入を開催した。利用者1,107名、持参5,192点、交換4,709点の成果をあげた。

（9）その他

平成29年度は、長野市や他団体との連携事業として、長野駅善光寺口駅前広場における公共花壇イベント（長野駅善光寺口利活用ネットワークや善光寺花回廊実行委員会と共催）などの公共的事業を多く企画、運営し、今後に向けての人的ネットワークの構築や環境保全、まちづくりに関する知識や技術を蓄積した。